

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	----------	-----------

事業名	786	橋梁維持補修事業	区分	01	一般会計
基本施策	50	市内道路網を機能的に強化する	コード	08	土木費
施策	2	市内幹線道路・生活道路の整備	項目	02	道路橋りょう費
			目	04	橋りょう維持費
			細目	101	橋梁維持補修事業
			細々目	01	橋梁維持補修事業
基本計画該当頁	179	コード	703500		評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		担当部課	大山田産業建設課		連絡先
		名称			47 - 1157 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	市民等、道路利用者	成果(どうなるのか)	橋梁の維持補修を行うことにより、より安全、安心で快適に道路を利用することが出来る。
	(対象件数)			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	道路法
本年度事業内容	工事費 264,600円 親柱修繕 1箇所 主桁修繕 1箇所	状況変化等		

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
橋梁修繕件数	箇所	目標	目標	3	
		実績	実績	2	3
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
橋梁修繕件数	計画的な維持修繕工事の実施	件数	目標	2	目標	3
			実績	1	実績	2
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	橋梁の安全で快適な通行を確保するうえで必要である。
有効性	3	橋梁の適切な維持管理により、より安心・安全に橋梁を通行することが出来る。
達成度	3	予定していた箇所は概ね維持補修を行うことが出来た。
効率性	3	計画的かつ効果的な事業実施に努める。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	修繕の必要な箇所、時期等を的確に把握し、効果的な維持管理を図っていく。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
	委託	←															
	工事	←															
	進捗率(%)																
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
フルコスト(A)+(B)					2,338				967				1,720				1,720

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	1,618	247	1,000	1,000
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	1,618	247	1,000	1,000
	計	1,618	247	1,000	1,000
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				